



あかひこきねんかん  
下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館・専門研究員

おぐち とおる

小口 徹 先生

にち じ  
日 時 12月13日(日)

13時30分~15時

かい じょう しもすわそうごうぶんか しゅうかいしつ  
会 場 下諏訪総合文化センター 集会室

じゅこうりょう むりょう とうじつさんか か  
受講料 無料(当日参加可)

下駄スケートは下諏訪町横町木よこまちきのしたの下の飾り職人・河西準之助かさいじゅんのすけ氏の工房で、  
明治39年1月に誕生し、高浜湾たかはまわんでの試し滑りを経て完成しました。

発祥の地がなぜ下諏訪町なのか、なぜ明治39年なのか、なぜ下駄はに刃を取り付けたスケートなのか、そして、試し滑りが行われた場所がなぜ高浜湾だったのか、等々の謎に迫っていきたいと思います。